

介護事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年1月17日（日）、本市内の介護事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・1月9日（土）、患者となった親族の濃厚接触者として、介護事業所の職員1名がPCR検査を実施したところ、翌日、陽性が判明しました。
- ・このため、1月11日（月）及び12日（火）に、接触の可能性のあった職員6名及び利用者20名について、PCR検査を順次実施したところ、1月12日（火）までに職員1名及び利用者2名の陽性が確認されました。
- ・また、同介護事業所の利用者のうち1名が体調不良のため、1月15日（金）に医療機関を受診し、再度PCR検査を実施したところ、1月17日（日）に陽性が確認されました。
 〔 1月10日結果判明：1名（1月11日公表）
 1月11日結果判明：3名（1月13日公表）
 1月17日結果判明：1名（1月18日公表） 〕
- ・職員1名については、宿泊施設で療養し、1名は療養を終了しています。また、利用者については、感染症指定医療機関等へ入院しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	70代	80代	計
職員	1	1	—	—	2
利用者	—	—	1	2	3
計	1	1	1	2	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

中等症（利用者1名）、そのほかは軽症または症状なし